

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
21132	汚泥最終処分事業	都市整備部	みち水路メンテナンス課	2
21132	直営河川水路管理事業	都市整備部	みち水路メンテナンス課	3
51111	直営道路等管理事業	都市整備部	みち水路メンテナンス課	4
51111	道路維持管理事業	都市整備部	みち水路メンテナンス課	5
51111	カーブミラー整備事業	都市整備部	みち水路メンテナンス課	6

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	みち水路メンテナンス課	担当G	総務担当	連絡先	948-6471
部長等名	石井 朋紀	課等長名	遠藤 敬二郎	リーダー	渡部 美香	担当	大林 正典

1.事業概要【Plan】

事業名	汚泥最終処分事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
21132							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	災害等に強いまちをつくる		—	—	—	—	
施策	防災対策等の推進						
主な取組	浸水対策・かけ崩れ対策の推進	根拠法令	下水道法				
取組みの柱	浸水対策及び耐水化の推進						
目的・背景	水路に堆積した汚泥等を除去・搬出・処分することで、流下断面を確保し、浸水・悪臭の発生を防止することを目的としている。						
対象・内容	町内会・土地改良区等及び直営が除去・洗浄した汚泥に対して、処分業務を委託し、関係団体及び松山市が実施する除去・洗浄活動をサポートする。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	河川費	目	下水排水路費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な 経費 (千円) 【R5 決算】	汚泥の処分委託料		59,637
予算 (千円)	事業費計	80,000	81,562	88,354			汚泥運搬車の借上げ費用		9,932
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	80,000	81,562	88,354					
決算 (千円)	事業費計	63,755	69,619			主な 取組 内容 【R5】	・町内会・土地改良区等及び松山市が除去・ 洗浄した汚泥の処分を最終処分場に委託。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	63,755	69,619						
	(執行率)	80%	85%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記 事項	R6は河川水路管理事業から予算分離		
	その他	0.1	0.1	0.1					
	合計	0.2	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	下水排水路の維持管理 (汚泥処分量)		目標	-	-	-	-	下水排水路の機能を保持し、浸水・悪臭等の防止を図り生活環境の保全向上を図ることができた。	
			実績	2483	2590				
	現状維持	m ³	達成率	-	-				
成果 指標			目標						
			実績						
	現状維持	m ³	達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	事業全体を通して、浸水被害の軽減に貢献できたため。							
課題	特になし。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	汚泥の運搬及び処分することにより、浸水被害の軽減に貢献できているため。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	みち水路メンテナンス課	担当G	河川水路担当	連絡先	948-6471	
部長等名	石井 朋紀	課等長名	遠藤 敬二郎	リーダー	松田 孝弘	担当	藤田 遼	

1.事業概要【Plan】

事業名	直営河川水路管理事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
21132							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる		—	—	—	—	
施策	防災対策等の推進						
主な取組	浸水対策・がけ崩れ対策の推進	根拠法令					
取組みの柱	浸水対策及び耐水化の推進						
目的・背景	下水排水路の機能を保持し、浸水・悪臭等の防止を図り生活環境の保全向上を図ることを目的とする。						
対象・内容	市内一円の下排水路の洗浄・浚渫・詰り抜き・陥没補修・マンホール蓋維持修繕等を実施する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	河川費	目	下水排水路費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な 経費 (千円) 【R5 決算】	下水排水路の維持補修用 資材の原材料費		4,144
予算 (千円)	事業費計	15,352	17,269	17,046			汚泥吸排車等作業用車両 の燃料費		2,135
	国費・県費						河川管理道等の草刈への 委託料		2,505
	市債								
	その他								
	一般財源	15,352	17,269	17,046					
決算 (千円)	事業費計	13,470	14,365			主な 取組 内容 【R5】	洗浄・浚渫・詰り抜き・陥没補修・マンホール 蓋維持修繕など		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	13,470	14,365						
	(執行率)	88%	83%						
人役	正規職員	18.0	17.0	17.0		特記 事項			
	その他	6.0	8.0	7.0					
	合計	24.0	25.0	24.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	下水排水路の維持管理 (汚泥回収の件数)		目標	-	-	-	-	下水排水路の洗浄や浚渫を実施することにより悪臭等の防止を図り生活環境の保全向上を図ることができた。	
			実績	199	206				
	現状維持	件	達成率	-	-				
成果指標			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	市民等からの通報に対しても迅速に対応することにより、下水排水路の機能を保持し、浸水・悪臭等の防止を図り生活環境の保全向上を図ることができたため。							
課題	特になし。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市民の生活環境を保全向上するためには、不可欠な事業であるため。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	みち水路メンテナンス課	担当G	総務担当	連絡先	948-6471	
部長等名	石井 朋紀	課等長名	遠藤 敬二郎	リーダー	渡部 美香	担当	河野 謙一郎	谷本 靖憲

1.事業概要【Plan】

事業名	直営道路等管理事業	事業 性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業 区分	1:直営	
51111							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種 計画 該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		—	—	—	—	
施策	居住環境の整備						
主な取組	生活道路等の整備・維持管理	根拠 法令	道路法				
取組みの柱	生活道路等の維持管理						
目的・背景	簡易な舗装補修工事、土木工事、除草、側溝及び水路、路面の清掃等を行い、市道の安全確保を図ることを目的とする。						
対象・内容	簡易な舗装補修工事、土木工事、除草、側溝及び水路、路面の清掃等を実施する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路橋梁維持費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費 (千円) 【R5 決算】	直営による市道等の維持補修作業時の消耗品		12,045
予算 (千円)	事業費計	52,799	58,197	72,034			緊急維持作業に伴う交通誘導業務の委託料		5,457
	国費・県費						市道等の維持補修用資材の原材料費		25,725
	市債								
	その他	200	200	2,200					
	一般財源	52,599	57,997	69,834					
決算 (千円)	事業費計	50,325	51,057			主な取組 内容 【R5】	簡易な舗装補修工事、安全施設の設置、交換、除草、側溝及び水路、路面の清掃など		
	国費・県費								
	市債								
	その他	590	1,187						
	一般財源	49,735	49,870						
	(執行率)	95%	88%						
人役	正規職員	16.0	19.0	18.0		特記事項			
	その他	4.0	4.0	5.0					
	合計	20.0	23.0	23.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	直営による維持補修 件数		目標	-	-	-	-	市道の適切な維持管理ができた。	
			実績	1689	2019				
	現状維持	件	達成率	-	-				
活動指標	直営による合材 補修面積		目標	-	-			市道の適切な維持管理ができた。	
			実績	9321	6266				
	現状維持	m ²	達成率	-	-				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	道路パトロールによる巡回や市民等からの通報に対して、迅速に対応することにより市道の安全確保を図ることができたため。							
課題	特になし					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	市道の安全確保の向上を図るには不可欠な事業であるため。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	みち水路メンテナンス課	担当G	道路担当	連絡先	948-6471	
部長等名	石井 朋紀	課等長名	遠藤 敬二郎	リーダー	松田 孝弘	担当	下岡 司	瀬川 幹雄

1.事業概要【Plan】

事業名	道路維持管理事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
51111							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		—	—	—	—	
施策	居住環境の整備						
主な取組	生活道路等の整備・維持管理	根拠法令	道路法				
取組みの柱	生活道路等の維持管理						
目的・背景	路面、街路樹は、定期的かつ適切な維持管理が必要であることから、通行に支障がないよう道路環境の維持管理を行う。						
対象・内容	路面、街路樹等の維持管理を適切に行う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路橋梁維持費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な 経費 (千円) 【R5 決算】	街路樹管理、草刈、清掃 の委託料		113,205
予算 (千円)	事業費計	0	197,000	166,425			道路の補修工事		67,408
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源		197,000	166,425					
決算 (千円)	事業費計	0	180,613			主な 取組 内容 【R5】	街路樹やフラワーロードの草花等を適切に 管理することで快適な路上空間の確保に 務めた。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源		180,613						
	(執行率)	0%	92%						
人役	正規職員		3.0	3.0		特記 事項	道路環境管理事業、道路等管理事業の一部 を引き継ぎ		
	その他								
	合計	0.0	3.0	3.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	街路樹(高木)の 管理総数		目標	-	-	-	-	適切に管理できた。	
			実績	7042	6789				
	現状維持	本	達成率						
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	道路や街路樹等を適切に維持管理することができた。							
課題	特になし					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	市民の生活環境を保全するためには、 不可欠な事業であるため。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	みち水路メンテナンス課	担当G	道路担当	連絡先	948-6471	
部長等名	石井 朋紀	課等長名	遠藤 敬二郎	リーダー	松田 孝弘	担当	藤田 遼	

1.事業概要【Plan】

事業名	カーブミラー整備事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51111							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		—	—	—	—	
施策	居住環境の整備						
主な取組	生活道路等の整備・維持管理	根拠法令	道路法				
取組みの柱	生活道路等の維持管理						
目的・背景	カーブミラーを整備することにより、道路の交通環境の改善を行い、交通事故の防止を図ることを目的とする。						
対象・内容	交通事故が発生している市道、その他通学路などの特に交通の安全を確保する必要のある市道について、カーブミラーの新設や補修を行う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	道路橋梁費	目	交通安全施設等 整備事業費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な 経費 (千円) 【R5 決算】	工事請負費		7,977
予算 (千円)	事業費計	0	8,000	8,000					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源		8,000	8,000					
決算 (千円)	事業費計	0	7,977			主な 取組 内容 【R5】	カーブミラーの設置や補修		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源		7,977						
	(執行率)	0%	100%						
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記 事項			
	その他								
	合計	0.5	0.5	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	カーブミラーの 管理総数		目標	-	-	-	-	カーブミラーを適切に管理することができた。	
			実績	9,114	9,283				
	現状維持	本	達成率	-	-				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	カーブミラーを設置し、適切に管理することにより、交通事故の防止と交通の円滑化が図れた。							
課題	特になし					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	交通事故の防止と交通の円滑化を図るため。